

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年 5月 20日

茨城県知事

殿

提出者

住 所 茨城県古河市上砂井字新開 285-1
氏 名 ゴウダ株式会社 関東事業部
取締役関東事業部長 杉山則夫
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0280-92-7060

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	ゴウダ株式会社 関東事業部
事業場の所在地	茨城県古河市上砂井字新開 285-1
事業の種類	大分類：製造業 中分類：その他の製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1640.26t	全処理委託量	1640.26t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	1299.13t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	340.06t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

※事務処理欄



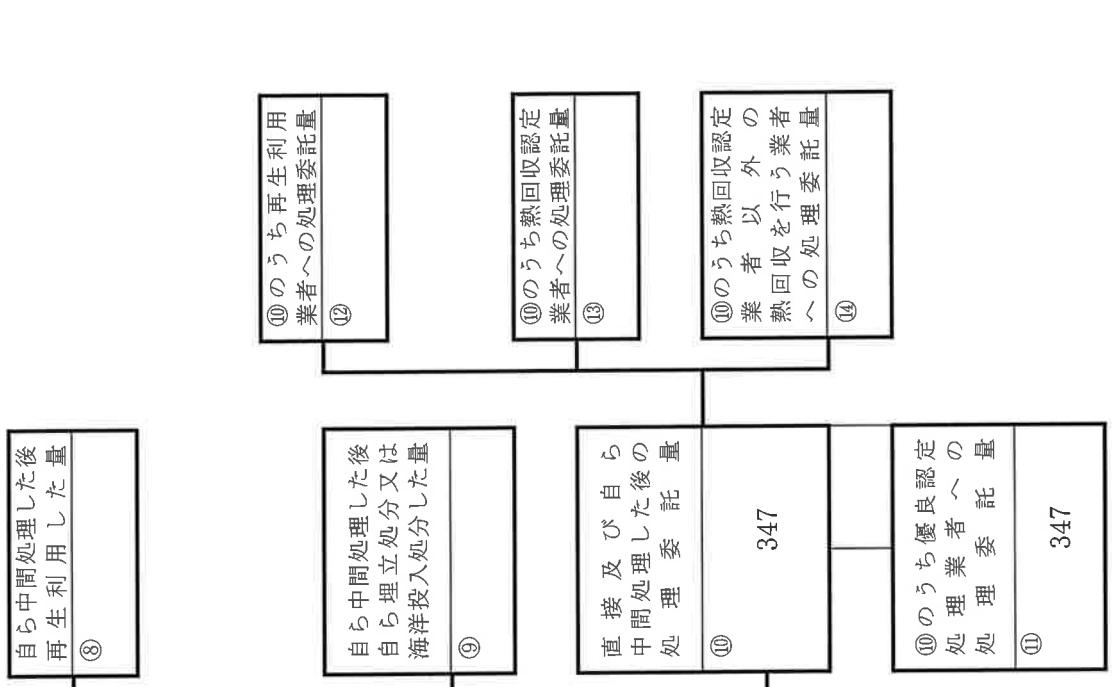
令-6.5.23 (日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:汚泥

(第2面)

項目	排出量 実績値	自ら中間処理量 ④	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	自ら直接利用した量 ②	自ら直接立入処分又は 海洋投げ入れ処分した量 ③	自ら中間処理した後 又は埋立処分した量 ⑨	自ら中間処理した後 又は再生利用した量 ⑩	自ら再生利用した量 ⑧
① 排出量	347							
②+⑧自ら再生利用を行った量								
⑤自ら熱回収を行った量								
⑦自ら中間処理により減量した量								
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投げ入れ処分を行った量								
⑩全処理委託量								
⑪優良認定処理業者への処理委託量	347							
⑫再生利用業者への処理委託量								
⑬熱回収認定業者への処理委託量								
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								



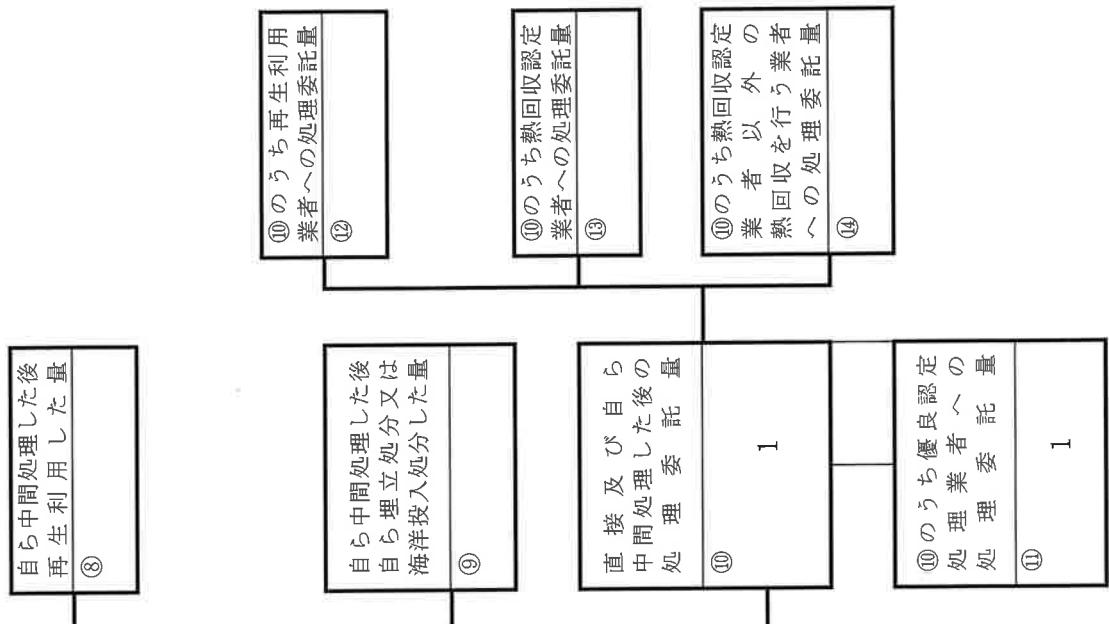
(第2面)

(産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)

計画の実施状況

項目	排出量 実績値	自ら中間処理した量 ④	自ら直接立地処分又は 海洋投入処分した量 ③	自ら再生利用した後 再生活用した量 ②	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨	自ら中間処理した後 自ら直接立地処分又は 海洋投入処分した量 ⑩	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪	自ら中間処理した後 自ら直接立地処分又は 海洋投入処分した量 ⑫	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬	自ら中間処理した後 自ら直接立地処分又は 海洋投入処分した量 ⑭
① 排出量	1									
②+⑧自ら再生利用を行った量										
⑤自ら熱回収を行った量										
⑦自ら中間処理により減量した量										
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量										
⑩全処理委託量	1									
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1									
⑫再生利用業者への処理委託量										
⑬熱回収認定業者への処理委託量										
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1									

)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

有 債 物 量
① 101

不 要 物 等 発 生 量

自 ら 再 生 利 用 し た 量
接 触 量
②

排 出 量

自 ら 直 接 埋 立 处 分 又 は
海 洋 投 入 处 分 し た 量
③

項 目

自 ら 中 間 处 理 量

自 ら 中 間 处 理 し た 量
後 の 残 量
④

② + ⑧ 自 ら 再 生 利 用 を
行 つ た 量

⑤ 自 ら 熱 回 収 を 行 つ た 量

⑦ 自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量

⑨ 自 ら 埋 立 处 分 又 は 海
洋 投 入 处 分 を 行 つ た 量

⑪ 慶 良 認 定 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑫ 再 生 利 用 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑬ 热 回 収 認 定 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑭ 热 回 収 認 定 業 者 以 外 の 热
回 収 を 行 う 業 者 へ の 处
理 委 託 量

自 ら 中 間 处 理 に よ
り 減 量 し た 量
⑥

④ の ら ち 热 回 収 量
を 行 つ た 量
⑤

自 ら 中 間 处 理 に よ
り 減 量 し た 量
⑦

⑩ 慶 良 認 定 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑪ 慶 良 認 定 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑫ 再 生 利 用 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑬ 热 回 収 認 定 業 者 へ の 处
理 委 託 量

⑭ 热 回 収 認 定 業 者 以 外 の 热
回 収 を 行 う 業 者 へ の 处
理 委 託 量

101

101

35

66

35

自 ら 中 間 处 理 し た 後
再 生 利 用 し た 量
⑧

実 債 値

101

101

35

66

35

自 ら 直 接 埋 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ③	自 ら 中 間 处 理 し た 量 後 の 残 量 ④	自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 量 し た 量 ⑦	直 接 及 び 自 ら 中 間 处 理 し た 後 の 處 分 量 ⑩	自 ら 中 間 处 理 し た 後 再 生 利 用 し た 量 ⑧
②	④	⑦	⑩	⑧

自 ら 直 接 埋 立 处 分 又 は
海 洋 投 入 处 分 し た 量
③

自 ら 中 間 处 理 し た 量
後 の 残 量
④

自 ら 中 間 处 理 に よ
り 減 量 し た 量
⑦

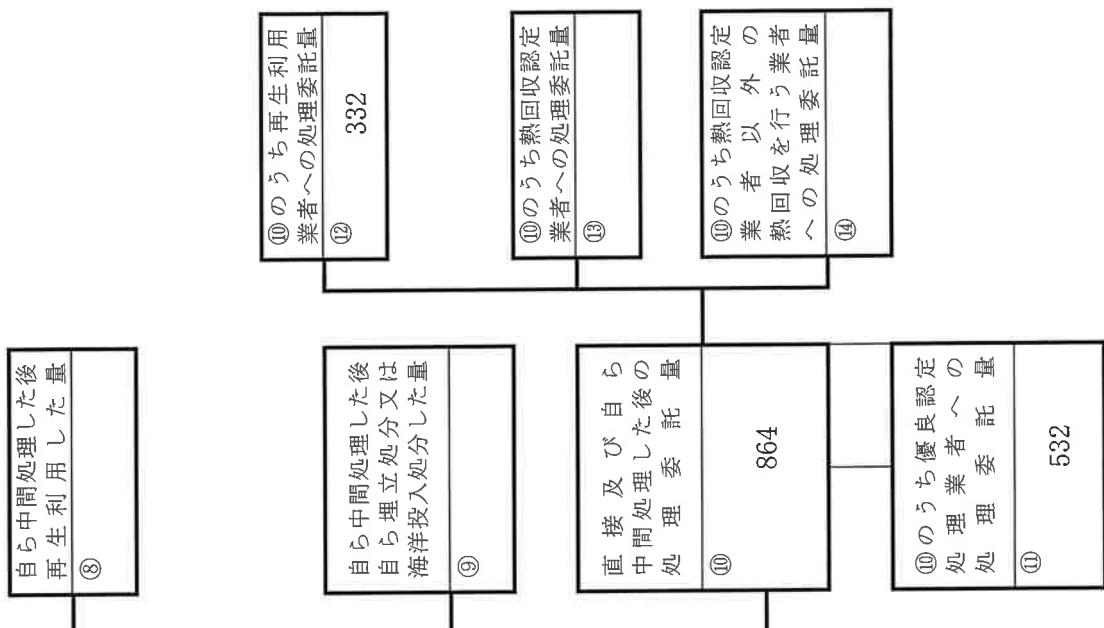
自 ら 中 間 处 理 し た 後
再 生 利 用 し た 量
⑧

)

(第2面)

(産業廃棄物の種類：木くず

計画の実施状況	
有 債 物 量	不 要 物 等 発 生 量
① 排 出 量 実廃直 864	
	自 ら 再 生 利 用 し た 量 ②
	自 ら 直 接 处 理 し た 量 自 ら 直 接 理 立 处 分 又 は 海 洋 投 入 处 分 し た 量 ③
項目	自 ら 中 間 处 理 し た 量 後 の 残 さ ④
① 排出量	自 ら 中 間 处 理 し た 量 後 の 残 さ ⑥
②+⑧自ら再生利用を行った量	自 ら 中 間 处 理 に よ り 減 し た 量 ⑦
⑤自ら熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理により減った量	
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑧自ら中間処理を行った量	
⑨全処理委託量	864
⑩履良認定処理業者への処理委託量	532
⑪再生利用業者への処理委託量	332
⑫燃回収認定業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者への処理委託量	532



(産業廃棄物の種類：ガラス・陶磁器くず)

計画の実施状況

項目	実績値
① 排出量	488
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	488
⑪優良認定処理業者への処理委託量	486
⑫再生利用業者への処理委託量	2
⑬熱回収認定業者への熱委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

① 排出量	488	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 ③	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑨	自ら中間処理した後自ら中間処理した後自ら埋立凶分又は海洋投入処分した量 ⑯	自ら中間処理した後自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑰	自ら中間処理した後自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑱
④ 自ら中間処理した量 ④		自ら中間処理した量 ⑥	自ら中間処理した量 ⑦	自ら中間処理した量 ⑩	自ら中間処理した量 ⑪	自ら中間処理した量 ⑫
④ のうち熱回収を行った量 ⑤		自ら中間処理により減量した量 ⑦		自ら中間処理により減量した量 ⑩		自ら中間処理により減量した量 ⑪
⑥ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 ⑨		自ら中間処理により減量した量 ⑩		自ら中間処理により減量した量 ⑪		自ら中間処理により減量した量 ⑫
⑦ 自ら中間処理により減量した量 ⑩		自ら中間処理により減量した量 ⑪		自ら中間処理により減量した量 ⑫		自ら中間処理により減量した量 ⑬
⑧ 自ら再生利用した量 ⑧		自ら中間処理により減量した量 ⑫		自ら中間処理により減量した量 ⑬		自ら中間処理により減量した量 ⑭
⑨ 自ら再生利用した量 ⑯		自ら中間処理により減量した量 ⑬		自ら中間処理により減量した量 ⑭		自ら中間処理により減量した量 ⑮
⑩ 全処理委託量 ⑯	488	自ら中間処理により減量した量 ⑭		自ら中間処理により減量した量 ⑮		自ら中間処理により減量した量 ⑯

⑪ のうち再生利用率 ⑫	2	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑯	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑰	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑱	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑳
⑫ 再生利用率 ⑬		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑰	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑱	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑳	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑
⑬ 熱回収認定業者への熱委託量 ㉑		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ⑱	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ㉑		自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 ㉑

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：がれき類)

(第2面)

有償物量

不要物等発生量

自ら直用した量
②

排出量
① 10

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③

項目	実積値
① 排出量	10
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑥自ら中間処理した量	⑥
⑦自ら中間処理により減量した量	⑦
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	10
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	10
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 10

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 10

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑭ 10

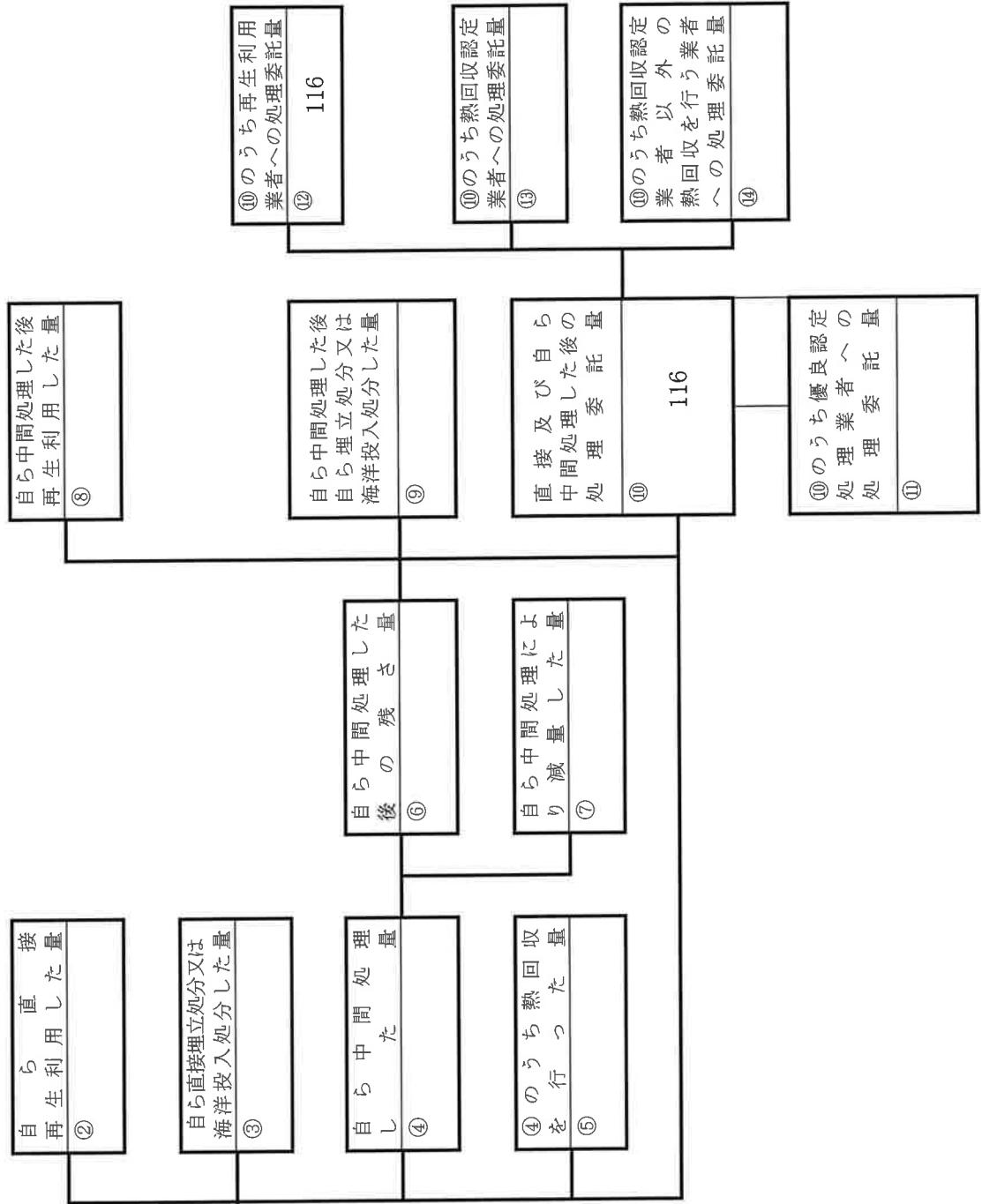
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 10

(産業廃棄物の種類: コンクリートくず)

)

計画の実施状況

項目	実績値	備考
① 排出量	116	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	116	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	116	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		



)

(第2面)

(産業廃棄物の種類：廃油

計画の実施状況

有償物量
① 排出量 0.4

不要物等発生量

自ら直利用した量
②

項目	実績値
① 排出量	0.4
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら中間処理により減量した量	
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	0.4
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.4
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③自ら中間処理した後の残さ量
⑥自ら中間処理により減量した量
⑦自ら中間処理委託した量
⑩自ら中間処理した後自ら埋立処分した量
⑨⑩のうち再生利用率
業者への処理委託量
⑫⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬⑩のうち熱回収認定
業者以外の業者
への処理委託量
⑭⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

0.4

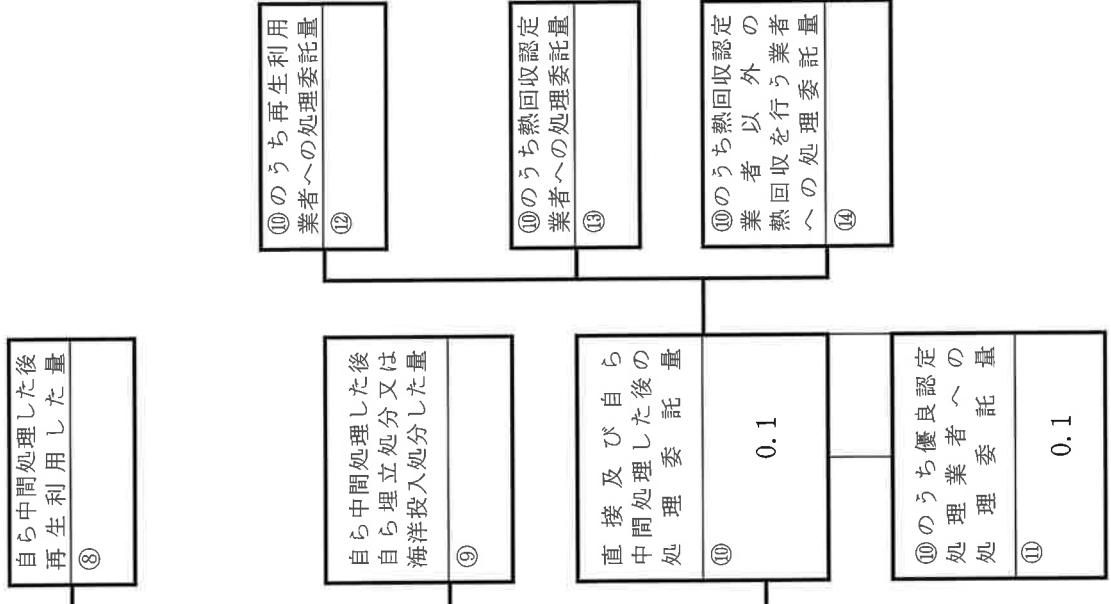
0.4

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：螢光灯)

(第2面)

項目	排出量 実績値	自ら中間処理した量 後の残さ量	自ら直接立入処分又は 海洋投入処分した量	自ら再生利用した量 ②	有償物量	不要物等発生量
① 排出量	0.1	④	③	⑧		
②+⑧自ら再生利用を行った量						
⑤自ら熱回収を行った量						
⑥自ら中間処理により減量した量		⑥				
⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量			⑩			
⑧自ら中間処理による減量						
⑨自ら埋立処分を行った量		⑨				
⑩全処理委託量	0.1					
⑪環境認定処理業者への処理委託量	0.1					
⑫再生利用業者への処理委託量						
⑬熱回収認定業者への処理委託量						
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						



)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑯の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。